



3033
1



拵 へ13
3033
1-2

3033
1



金鳥帽子於寒
鐘楯判九郎朝妻船柳三日月 全部六冊

日月の灯燭江海の由虫風雷せらりから天地人戯場あふはと
ゆくと形。声のて形なれを影せ居といひ形のて聲なれを主
形といひ此繪草紙の趣向といひ。声を作者の文家あやとて
形。画工の筆をゆふ。されは口繪を春極よひとく。上本は大夫
棧敷合巻の平土間あれ。音本の切落あり。書入のこゝろを
よむもひだ。さやめをおん方。はく不棧敷の氣だり。と繪く。下
はらん。さる。此繪草紙のお徳あり。居ね。さ。居。さ。ん。か。ぬ。を
賣物。先。と。か。げ。れ。も。古。今。未。張。子。の。馬。壯。脚。色。る。ん。や。

文化九年壬申四月草稿了
同十年癸酉春新繪草紙

山東京傳誌

江戸芝神明前 丸屋甚八板行

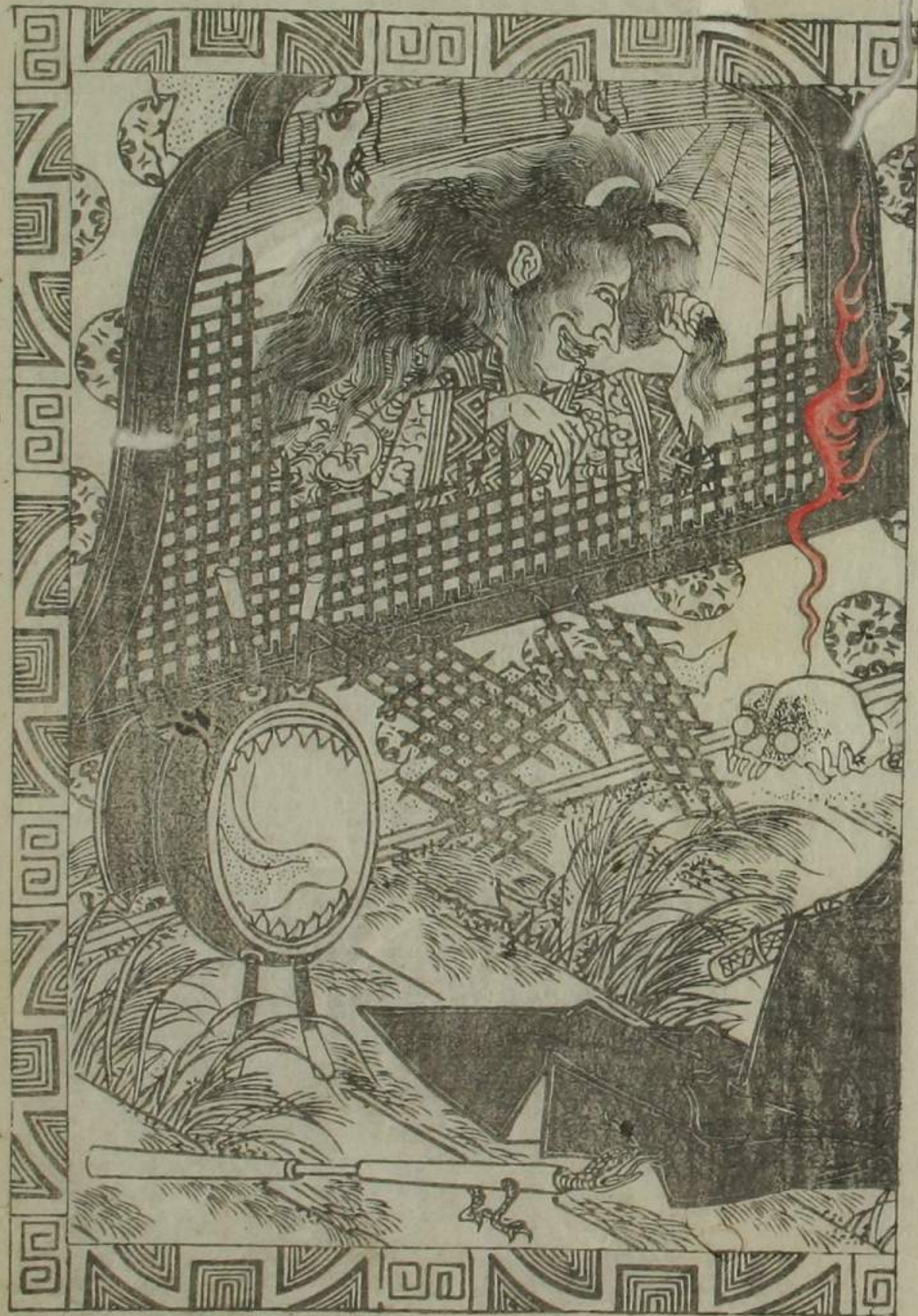
改
來
二
文
片



天
 文
 十
 年







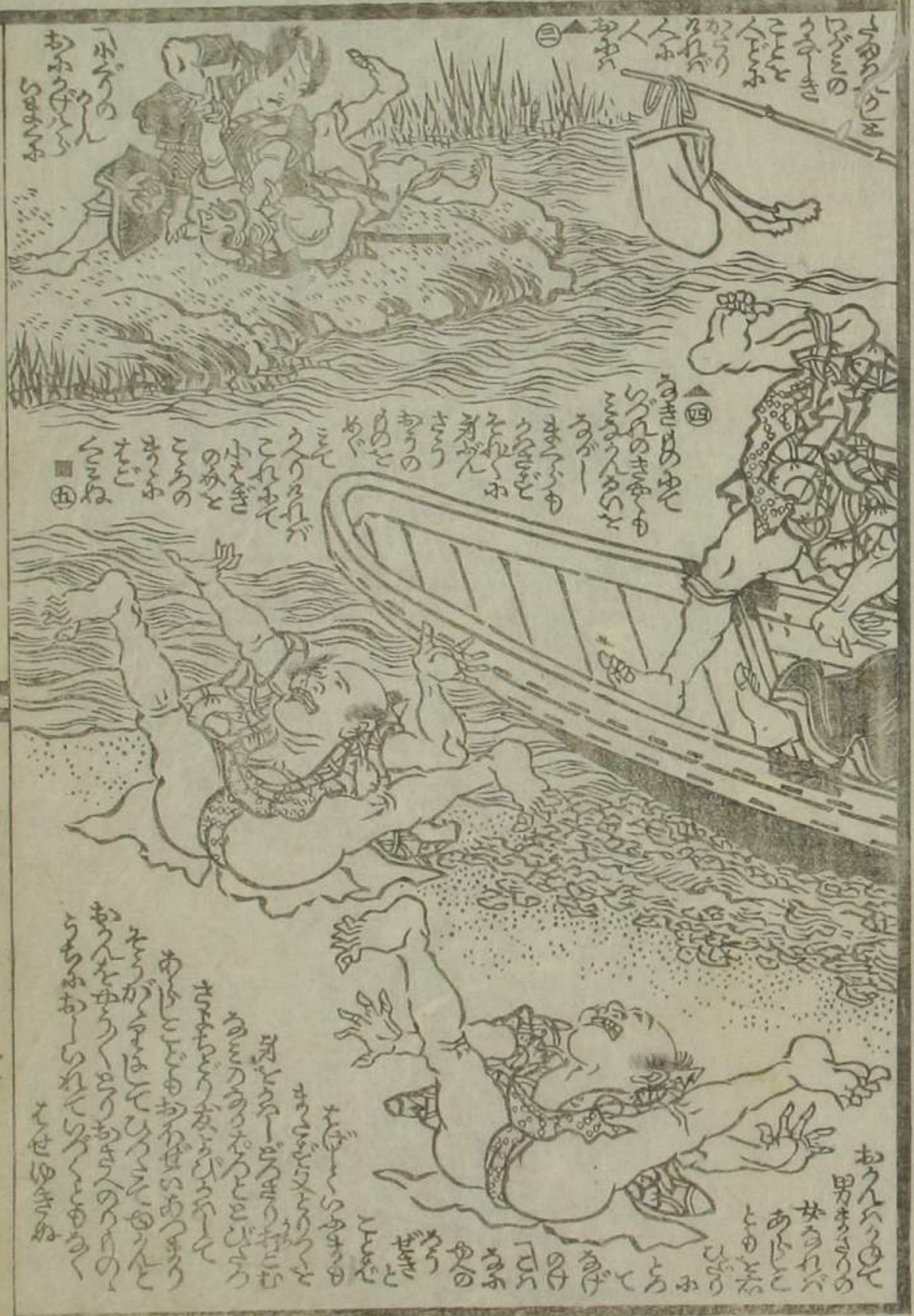
前編中冊



三田五



五





①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
㊱
㊲
㊳
㊴
㊵
㊶
㊷
㊸
㊹
㊺
㊻
㊼
㊽
㊾
㊿



①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
㊱
㊲
㊳
㊴
㊵
㊶
㊷
㊸
㊹
㊺
㊻
㊼
㊽
㊾
㊿

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
㊱
㊲
㊳
㊴
㊵
㊶
㊷
㊸
㊹
㊺
㊻
㊼
㊽
㊾
㊿

前編下冊

此書之體裁... 凡欲觀者... 宜先讀此... 則知其... 妙不可言... 誠為... 世間... 罕見... 之... 寶... 也...

此書之體裁... 凡欲觀者... 宜先讀此... 則知其... 妙不可言... 誠為... 世間... 罕見... 之... 寶... 也...

此書之體裁... 凡欲觀者... 宜先讀此... 則知其... 妙不可言... 誠為... 世間... 罕見... 之... 寶... 也...

1110

11





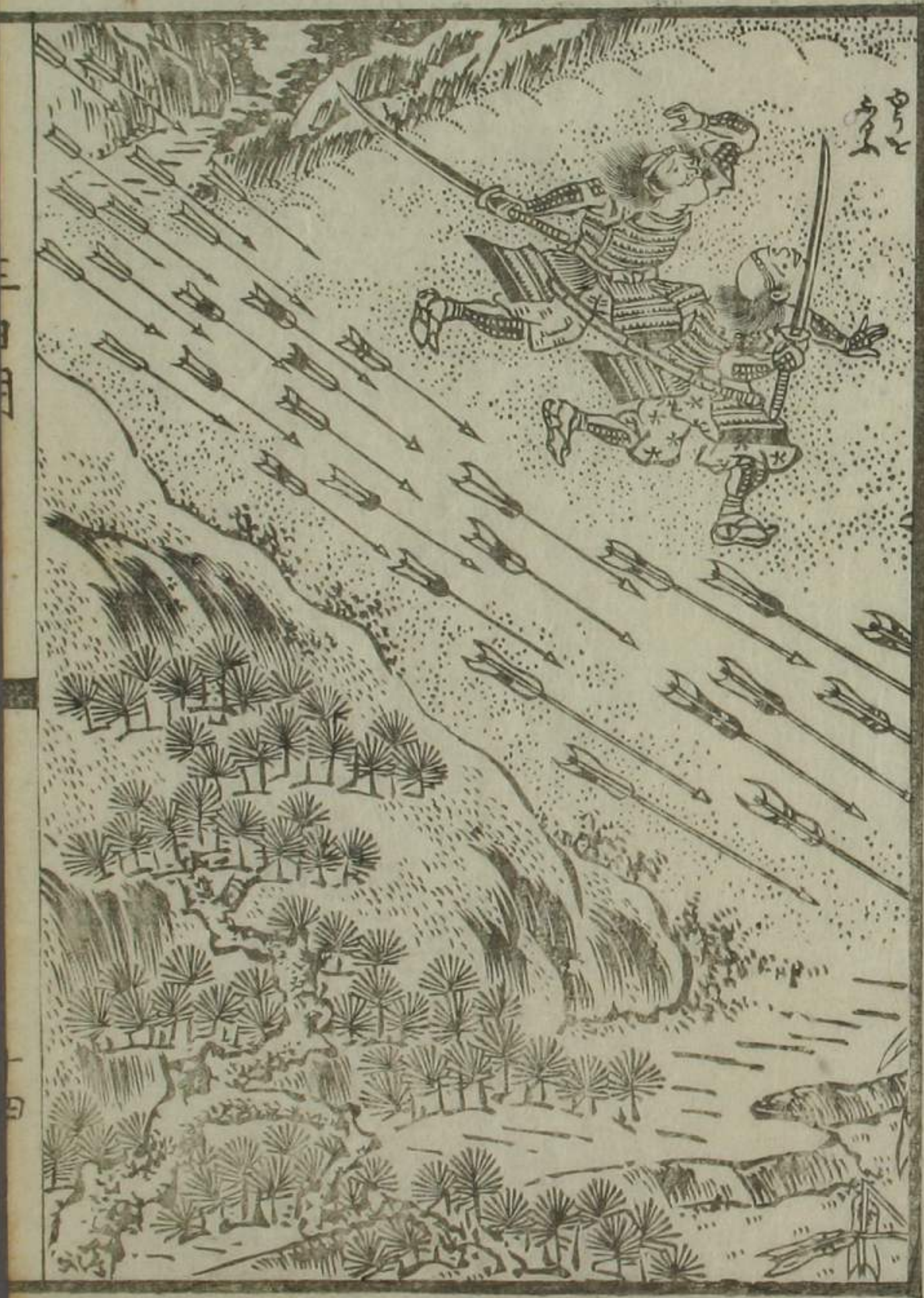


京傳 隨筆
 好古 せんり
 前編 四冊
 末九 酉秋
 出校仕



好古 せんり
 前編 四冊
 末九 酉秋
 出校仕

骨董



三十一

十三



豊國画

山東京傳作



山東京山製 十三味茶
 水晶粉 一二三
 此物を飲べば、口の中に
 清らかなるる味が、
 舌に伝わり、心も清ら
 かになる。此物、京都
 の名産で、古来、
 貴族・士族の間で、
 珍重されてゐる。



筆耕 心から知道
 此物、京都の名産で、
 古来、貴族・士族の間で、
 珍重されてゐる。

此物の
 味は
 清らか
 なる。

京傳著
 雜劇考古録
 五冊

賣所 京傳店

來三志庫

